

たきおっ子

～一人一人が輝き、「笑顔」あふれる滝尾小～

御船町立滝尾小学校 学校だより

第7号 令和5年7月10日(月)

たきおっ子の生活信条:

「たのしく、きたえて、おおらかに」

学級数5、在籍児童数:51名

文責:(校長)三牧 公久

大雨の中の授業参観お世話になりました

6月30日(金)は、悪天候の中の授業参観お世話になりました。当初は、PTA全体会と学級懇談会も予定していましたが、中止にさせていただきました。前日に学校メールで通知していたこともあり、授業参観後の保護者引き渡しもスムーズに行えました。学級懇談会は学校での子供達の様子を伝える貴重な機会でもあり開けなかったことは残念です。懇談会資料のみお配りしましたが、不明な点や心配なこと等聞きたいことがございましたら、遠慮なく学校まで連絡ください。



人権のお話



保護者・地域の皆様もご承知のとおり、人権は人が幸せに生きるための権利です。憲法や世界人権宣言、教育基本法等の様々な法律の理念に基づき、本校でも人権教育を積極的に推進しているところです。本校では、学期ごとに年間3回の人権旬間を設定し、人権学習や集会等の取組みを行っています。

1学期の人権旬間は6月19日から7月7日までの3週間でした。その中の取組みの一つとして、7月7日(金)の2時間目に人権集会を行いました。集会では、授業参観でも公開しました1学期の人権学習で学んだことや生活に活かしていくことを、各学級ごとに発表してくれました。低学年の子供達にとっては高学年の発表内容は難しかったと思いますが、それでも真剣に聴いてくれました。(学年が上がっていくとやがては内容も理解できると思います。)全学年に共通することとして、差別をする側とされる側、まわりで見ている側の気持ちを考えることや差別をなくしていく自分なりの行動を考えることは、よくできていたと感じました。人権学習では、学んだことを行動に活かすことが大切だと言われておりますし私もそう思います。今回の学びを今後の学校生活に活かして、子供達の人権が大切にされる学校を子供達と共に創っていきたいものです。

地域の方々に感謝

6月末から7月にかけて色んな方々が本校の教育に支援をしてくれました。感謝申し上げます。

- 田植え: 4・5年生の田植えを今年も下梅木の村上様にご指導いただきました。
- 玉虫寺見学: 3年生が行きました。町教育委員会の園村さんに説明をしていただきました。
- 御船中生職場体験: 7月4日からの3日間、3名の生徒が授業を補助してくれました。子供達も喜んでました。
- 七夕飾り: 竹の迫の福永様が今年も竹を提供していただきました。各学級に分けて飾っています。
- 物品の寄贈: 水越の岩永様にトレット[®]-パ[®]-やティシュペーパー等の品を沢山いただきました。大切に使用させていただきます。



